

調査方法改善を協議 関西、九州での交渉も要望



鹿島建設との交渉

【共同】 現場のコロナ対策では、PCR検査は元請負担を原則とするなど鹿島は万全を期しているが、組合側からは、たとえば喫煙所での人数制限が守られず「密」になっているケースもあることを指摘し、感染防止対策の徹底を要望しました。鹿島からは、コロナ対策に限らず、現場における問題を労働者が組合に通報するばかりでなく、労働者が上位業者や元請に直接言うことで解決するところが望ましいとの意見も出されました。鹿島の行った賃金調査結果は横ばいと言え、前回調査よりも下がっている職種

評価はCCUSで マイスター制度に固執



竹中工務店との交渉

【共同】 正を求め、あくまでも1次以下の部分には介入できないとする姿勢の和とこの議論は並行線をたどり、このほか、建設現場におけるシエンターレスの取り組について賃金が出され、大和からは「女性に働いてもらえるよう専用トイレや更衣室など準備する現場もあり、昔と比べると進んでいく。今後はシエンターレスに対する議論はしていく」との回答がありました。最後に、パートナーシップ協約の更新、次回交渉の日程確認を行ない交渉は終了しました。

【共同】 「竹中マイスター制度は」他社も同様だと思いますが「技能者の見直し込み」が最大の目的です。評価制度を共有することで他社に技能者を奪われてしまうのは耐えられません。CCUSによる統一した評価制度への移行を望まないこと理由をあらわさまに13人中工務店(以下)竹中、5人出席。しかし交渉団 千葉土建の鈴木団長は8人が参加

【共同】 「竹中マイスター制度は」他社も同様だと思いますが「技能者の見直し込み」が最大の目的です。評価制度を共有することで他社に技能者を奪われてしまうのは耐えられません。CCUSによる統一した評価制度への移行を望まないこと理由をあらわさまに13人中工務店(以下)竹中、5人出席。しかし交渉団 千葉土建の鈴木団長は8人が参加

著しく短い工期を追究 1次以下へ介入不可と回答

【共同】 藤巻団長(東京土建)をはじめ、大和ハウス工業株式会社(以下、大和)が参加。大和側は9日、大和との交渉には、佐人が対応。今回の交渉は先立



大和ハウスとの交渉

【共同】 藤巻団長(東京土建)をはじめ、大和ハウス工業株式会社(以下、大和)が参加。大和側は9日、大和との交渉には、佐人が対応。今回の交渉は先立

大和 単価10%上げ等の 賃上げの具体策を要求



大成建設との交渉

【共同】 大成建設との交渉は、現場のコロナ対策と賃金引き上げの課題を中心に、荒井団長(神奈川県連) 含め交渉団8人で

【共同】 大成建設との交渉は、現場のコロナ対策と賃金引き上げの課題を中心に、荒井団長(神奈川県連) 含め交渉団8人で

【共同】 大成建設との交渉は、現場のコロナ対策と賃金引き上げの課題を中心に、荒井団長(神奈川県連) 含め交渉団8人で

年収720万円を獲得し、週休2日制で 若者に魅力ある建設産業をつくらう



積水ハウスとの交渉

【共同】 積水の賃金調査では、ほぼ横ばいの状況が続いていました。東京エリア40代平均年収56.8万円の結果を示して「総務省や東京都の調査と比較して遜色ない」と回答。組合側から「年収600万円が目標ではない、若者の入職促進・定着にはもっと必要だ」と、より一層の賃金引き上げの必要性を追求すると「現状の賃金で満たされているとは考えてない」と組合側と共通の認識を示し「技能者が安定した生活ができるよう工夫づくりのために1次業者との話し合いを進めると、取り組みの方向性を示しました。

【共同】 積水の賃金調査では、ほぼ横ばいの状況が続いていました。東京エリア40代平均年収56.8万円の結果を示して「総務省や東京都の調査と比較して遜色ない」と回答。組合側から「年収600万円が目標ではない、若者の入職促進・定着にはもっと必要だ」と、より一層の賃金引き上げの必要性を追求すると「現状の賃金で満たされているとは考えてない」と組合側と共通の認識を示し「技能者が安定した生活ができるよう工夫づくりのために1次業者との話し合いを進めると、取り組みの方向性を示しました。

【共同】 積水の賃金調査では、ほぼ横ばいの状況が続いていました。東京エリア40代平均年収56.8万円の結果を示して「総務省や東京都の調査と比較して遜色ない」と回答。組合側から「年収600万円が目標ではない、若者の入職促進・定着にはもっと必要だ」と、より一層の賃金引き上げの必要性を追求すると「現状の賃金で満たされているとは考えてない」と組合側と共通の認識を示し「技能者が安定した生活ができるよう工夫づくりのために1次業者との話し合いを進めると、取り組みの方向性を示しました。

【共同】 積水の賃金調査では、ほぼ横ばいの状況が続いていました。東京エリア40代平均年収56.8万円の結果を示して「総務省や東京都の調査と比較して遜色ない」と回答。組合側から「年収600万円が目標ではない、若者の入職促進・定着にはもっと必要だ」と、より一層の賃金引き上げの必要性を追求すると「現状の賃金で満たされているとは考えてない」と組合側と共通の認識を示し「技能者が安定した生活ができるよう工夫づくりのために1次業者との話し合いを進めると、取り組みの方向性を示しました。

【共同】 積水の賃金調査では、ほぼ横ばいの状況が続いていました。東京エリア40代平均年収56.8万円の結果を示して「総務省や東京都の調査と比較して遜色ない」と回答。組合側から「年収600万円が目標ではない、若者の入職促進・定着にはもっと必要だ」と、より一層の賃金引き上げの必要性を追求すると「現状の賃金で満たされているとは考えてない」と組合側と共通の認識を示し「技能者が安定した生活ができるよう工夫づくりのために1次業者との話し合いを進めると、取り組みの方向性を示しました。

【共同】 積水の賃金調査では、ほぼ横ばいの状況が続いていました。東京エリア40代平均年収56.8万円の結果を示して「総務省や東京都の調査と比較して遜色ない」と回答。組合側から「年収600万円が目標ではない、若者の入職促進・定着にはもっと必要だ」と、より一層の賃金引き上げの必要性を追求すると「現状の賃金で満たされているとは考えてない」と組合側と共通の認識を示し「技能者が安定した生活ができるよう工夫づくりのために1次業者との話し合いを進めると、取り組みの方向性を示しました。

パワーハラスメントをなくし 対等平等な元下関係を

コロナ禍で 夜の接待を強要

【A社・複数現場】 過度な暴言・しつこい喝・侮辱 動がほぼ毎日みられた。また、コロナ禍にも関わらず、A社で禁止されている夜の接待などが、過度な付き合いを強要さ

【A社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【B社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【C社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【D社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【E社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【F社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【G社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。



都内の建設現場 (記事とは関係ありません)

【H社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【I社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【J社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【K社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【L社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【M社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【N社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

【O社】 社内では指導を行なっている。個別の案件になるが、現場などが分かれて対応をしないので、次回に言わなければ対応しない。交渉の後に、個別に該当者の氏名を伝え、是正を求めた。

詰将棋の解答

【一】四打目(一)玉(三)飛成(四)金(一)三歩(四)桂(二)三銀打(一)玉(一)歩(二)一玉(三)銀成(四)玉(二)三銀成(四)玉(三)金(五)歩(六)手詰